

## 九州大学経営協議会議事録

日時：令和3年1月26日（火）13：00～14：10

場所：web会議により開催

出席者：28名中25名出席

### 【審議事項等】

- 1 中期計画の変更について  
中期計画の変更について説明があり、審議の結果、これを議決した。
- 2 国立大学法人ガバナンス・コードに係る適合状況について  
国立大学法人ガバナンス・コードに係る適合状況について説明があった後、本件については、2月5日（金）までにご意見をいただき、ご意見を踏まえて作成した報告案について、書面で再度ご審議いただくこととしたい旨の発言があった。  
なお、以下のような意見交換があった。
  - ・公表すると定められた事項以外の事項についても公表してはいかかか。  
→今回は定められた事項を公表することとし、その他の事項についても公表するかどうかについては、今後検討していきたい。
- 3 令和元年度に係る業務の実績に関する評価結果について  
令和元年度に係る業務の実績に関する評価結果について報告があった。
- 4 財務レポートについて  
財務レポート2020について説明があった。

### 【その他】

- ・新型コロナウイルス感染症に係る本学の対応状況について  
新型コロナウイルス感染症に係る本学の対応状況等について説明があった後、以下のような意見交換があった。
  - ・筑波大学で新型コロナに係る学生への食料支援を行ったというニュースを見たが、九州大学は学生への生活面、食料面でのサポートは行われているのか。  
→現時点では学生に食料を配布するようなことはやっていないが、学生の声をより細かく聞くこととしたい。
  - ・福岡では感染者数が高止まりしており、大学病院としての役割が期待されていると考えるが、病院の現状はどのような状況か。  
→当院はこれまで180名の新型コロナ感染症陽性患者を受け入れてきた。専用病床も29床確保し本日現在20名が入院中、若干であるが余裕のある状況。  
福岡県全体では1月20日現在で641床確保している病床に500床、8割近くの入院患者がいる。特徴として重症患者は割合に少なく中等症以下が多い。また、ホテル療養の待機者が非常に多いと聞いており、この方々が重症化してくると確保病床もひっ迫する恐れがある。
  - ・コロナ収束後の社会がどう変わることがどこの企業でも非常に大きな懸念であり、それに対して大学がどう対応すべきかを検討いただくということが大事である。大学

がどうあるべきか、どう変わるかを今から検討いただきたい。

- ・授業等について、文部科学省から秋以降できるだけ対面で実施するようという要請を受けて、遠隔と対面を併用しているということであるが、遠隔と対面どちらにするかについて、ルール等はあるのか。

→対面か遠隔かは分野によって大きく異なる。実験を伴う実習等については対面で開催されることが多く、また、人社系は遠隔を中心に行っている。それぞれ授業科目の特性を踏まえ、各部局で判断している。

- ・新執行部における取組状況について
  - ・新執行部における主な取組について説明があった。
- ・次回の経営協議会は令和3年3月25日（木）に開催予定である旨の案内があった。

（ 以 上 ）